

お見舞い金について

九キ災の活動を覚えて継続してまいり支援献金をおささげ頂きまして心から感謝いたします。九キ災ではこれまで熊本県内の約80教会を訪問させて頂き、お見舞い金をお届けしてまいりました。また、信徒の方々の被災状況を伺い、申請してくださった13教会56名の方々にお見舞い金をお届けいたしました。今後更に、教会堂の修繕を必要としている教会、または再建を予定している教会への支援も実施予定です。引き続きご加禱、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

九州キリスト災害支援センター 会計 宮内 誠二

支援献金を心より感謝いたします 支援献金者御芳名(6/21～8/20) 敬称略・順不同

<団体> エコゴス(セイショキリス ヤマノウエキョウカイ 大阪北摂地区牧師会 スミダセイショキョウカイ いこいの汀教会 オキナワキリストフ クインセ 福岡バイブルチャーチ ヘブズンチャーチ ランチタイムノオンガク 港北ニュータウン聖書キリスト教会 東北地区キリスト者学生会 カ)ツラノジャパン 宗教法人神の家 新宿西教会 Love Him 日本力行会 THE REFORMED CHURCH OF TINTON 宇治福音自由教会 ウツノミヤキョウドウキョ オリオクリスチャンチャーチ 国際基督教大学教会 セカンドレベル 祈りとチャリティーコンサート席上献金 日本メノ ナイト宣教会 社会福祉法人ミッションからしだね 宿泊感謝 バイブルファミリーフェローシップ シオンチャーチ シュウ)トウキョウフリー 穂別キリスト教会 広畑キリスト教会 オオイタキリストフックウ 平塚福音キリスト教会被災者支援グループ 旭川栄光教会 JECヒルズチャーチ おゆみのキリスト 日本ホーリネス教 グランド'レピズ'日本語礼拝婦人会 シュウキョウホウジンイ 明石上ノ丸教会 福岡ジョイホープ キリスト教た んぽ 熊本県教役者会の口座にささげてくださった方々 ホーリーバイブルチャーチ 草津キリスト教会 MBヤマトセイショキョウカイ 石橋キリスト教会 キボウノオカキリストキョウカ 大津バプテスト教会 岡本契約教会 ヒロシマキタキリストキョウ ハチオウジエイコウキョウ 塩釜聖書バプテスト教会 宗教法人日本イエ ぶどうの木聖書教会 ソハラキョウカイ 宗教法人飯能キ 伊万里いのちのことば 札幌大通高校和太鼓・伝統芸能部 ニューホープ千葉 日本アッセンブリ ホームチャペルエリム セイワカイアライキョウカ イズミクリスチャンハウス 南ソウル教会 地球村教会 良い木の教会 日本福音宣教会 ニホンメノナイトブレザ 田園宮前チャペル 姫路アガペーチャペル ケイセンキリストキョウカイ 西宮北口キリスト集会 カニエキリスト 大江町キリスト教会 能勢川キリスト教会 勝田笹野キリスト教会 国際基督教大学教会幼児園PTA 友愛キリスト教会 マウント・オリイ チャーチオブゴッド川崎キリスト教会 長崎バプテスト教会 インマヌエル長崎キリスト教会 ニホンセイヤクキリストキョ クリスチャン親和会 イガウエノ福音キリスト 日本チャーチオブゴッ 福音伝道教団桐生 KFG.生駒シャ 大町めぐみキリスト教会 横浜シオン・キリスト 盛岡松園教会 関東栄光教会 蕨福音自由教会 新生釜石教会 神山みさチャリティーコン 多摩ニュータウン地域の教会 若葉台いずみ教会 NPOタルサ日本人会 ぶどうの木キリスト教会ヨム 箕面福音教会 関西聖書学院 東京聖書学院修養生自治会 スズカゴスペルチャーチ JECA自由ヶ丘キリスト教会 小千谷福音キリスト教会 KALIHU UNION CHURCH 独立新生葛飾教会 JEA日本福音同盟 バリプロテスタント日本語キリスト教会 ホーリネス大島キリスト ワールドヒューマンブリッジ ヒロシマフクイン 津久井キリスト栄光教会 久留米キリスト教会 バイブルチャーチ 一般財団法人日本聖書協会 聖三一コミュニティ教会 人間愛の教会 北九州復興教会 JCL名護チャペル シティーチャーチ牧野 九州キリスト災害 鳴門キリスト教会 志度キリスト教会 日本長老知多シオン 宇治福音自由教会 メルボルン日本語キリスト教会 伊奈シャロームチャペル ふんわりタンボポ 前原キリスト福音 甲府カルバリー純福音教会 SO SO GOOD FAMILY 国際クリスチャンセンター 日本アライアンス教団 ウェスレアンホーリネス教団九州沖縄教区 カイガイカンコクジンチ ぶどうの樹キリスト 芦屋福音教会 オンヌリ教会 TOUCH International 西野ギターピアノ教室発表会 Love Him First 韓国Joyous Community 東海福音フェローシップ 傾聴セミナー席上献金 活けるキリストー お茶の水クリスチ ミッションバレーフリーメソジスト教会 ハートニットプロジェクト ヨロコビケンキョウカイ 甲子園プレイズチ CALVARY CHAPEL ST,PETE,FL ルイビルニホンゴキリスト 長浜純福音キリスト教会 大阪城東福音教会 東京若枝教会 中川伝道所 インターナショナルチャーチ 淀橋教会熊本地震祈禱会 ニホンメノナイトブレザ 東大阪中央ロータリークラブ 鹿港ロータリークラブ 神戸宣教協力会 ソリデオグロリア JECA自由ヶ丘 北信太聖書教会 小山バプテスト教会 フルゴスペルイエスキリスト教会 カリスチャペル白 酒田緑が丘聖書バプテスト教会 大韓民国忠清南道 宣教師会 オガワシヨウテン GREAT LOVE CH カナン福音教会 藤沢福音自由教会 蓮田キリスト教会 カリスチャペル福岡 中津福音キリスト教会 日本メノナイトブ 日本キリスト者平和の会 宇山福音教会 松任聖書教会 東京めぐみ教会 グレイスゴスペルミニストリー 十字架健康 セカイフクインデンドウ ハマダキリストキョウカイ 和歌山シオン教会 宮崎ハーベストチャーチ 平塚福音キリスト教会 麻布グレイスゴスペルクワイア 福岡エルシオン教会 茅ヶ崎恵泉教会 福音伝道教団桐生 釜山いのちの水教会 CGNTV 全日本ローア福音 ぶどうの木聖書教会 シティチャーチ牧野 メサイアコーラルソサイエティ おごくだいキリスト教会 葛城キリスト教会 インターナショナ 辰野キリスト教会 長浜純福音キリスト教会 能勢川キリスト 町田金井バプテスト TLCCC熊本 シオンキリスト マニラ日本語キリスト教会 ナザサキインターナショナル 守山キリスト福音 ミヤコノジョウフクイン SI京都 芦屋福音教会 ブラジルホーリネス教会 創愛キリスト教会 棟方彩春書展 豊かな泉ミニストリー

<個人> オオツカアサミヨシノサト 金子静芳 STAFFORD RAND 金イエイル 野間則 松尾 ロッキー 李文姫 岩村聖一 金聖君 松野 牧人 イガラシムキ 平山裕子 浦野利規子 勝田知未 中山献児・真美子 細沼好子 川上新一 浅田信子 貞國崇子 三木朋美 西村信恵 菅原早樹 岩井啓治 山下裕平 小林笑子 伏見美恵子 綱川雅子 赤堀 竹内詔夫 近藤 マトバチサト 船山美幸 重延孝一 瀬川幸広 武田増満 南拓也 Abby Tiffany Katrina 鈴木裕美 伊東献仁 拝高正剛 山下恵美子 尾形真美夫・仁美 國井久史 林博之 ボン ヴォイ・ジ アン 太田多美子 モモセテイモシー 脇坂勇 岩下喜子 永井開・のぞみ ツラノ父の学校本部長小泉金次郎 タナカヒデアキ・マキコ 伏見美恵子 服部眞彰・祥子 正田早苗 深見晶代 坂田信彦 後藤隆 可児みづき 福島美津子 浦野利規子 ステッドマーカス 井上綾子 森英樹 他2名(匿名希望)

(注：通帳記載上、全名称が入っていない場合があります)

支援活動を支援してくださる協力教会を募集しています。登録いただいた教会にはニュースレターやメルマガを送信いたします。九キ災メルマガをご希望の方も登録ください。毎週新しい情報を送信いたします。登録は九キ災メールまで



九州キリスト災害支援センター

KYUSHU CHRIST DISASTER RELIEF CENTER

2016. 8

VOL. 4

News Letter

キリストにあってひとつ

大分からの熊本地震支援

九州キリスト災害支援センター大分支部 永井 一匡
(日本アライアンス教団 大分アライアンス教会 牧師)

この度の熊本地震において、大分に対して、皆様から、お祈りと尊いご支援をいただきありがとうございます。大分県では、主に別府と由布院で局所的に大きな被害があり、家屋の倒壊、またその危険から、避難所避難、車中泊避難をされる方がおられました。倒壊した教会はありませんでしたが、会堂を建て直す必要のある教会が三つあります。大分県では現在、揺れは収束し避難所も閉じられました。

これまで大分支部がらせていただいた主な支援活動を挙げてみます。

4月18日、九州キリスト災害支援センター(九キ災)が発足し、22日には、大分支部も立ち上げられました。大分では、一昨年に福島支援のコンサート、昨年に「ラブソナタ大分」、今年3月に青年讃美集会と、超教派での活動が行われました。そのことが大分支部の立ち上げにつながりました。備え導いてくださった神様の御名を崇めます。

4月25日の九キ災の会合で、阿蘇地域の教会の消息が分からないことが判明しました。阿蘇大橋が崩落し、トンネルも不通だったため、熊本方面からは阿蘇に入ることができませんでしたので、大分支部で調査することになりました。大分方面から阿蘇に入り、孤立していた阿蘇市にある三教会を訪ねることができました。その中のゴスペルホームグローリー教会には大きな被害がありました。排水管、水道、湯沸器などが壊れ困難な生活を強いられていました。その上、避難警戒地域だったため一般のボランティアは来ていませんでしたので、九キ災のボランティアに支援を要請しました。その支援を得てゴスペルホームグローリー教会は全面復旧し、その後、阿蘇地域を支援するボランティアのベースとなりました。

5月の連休には、大分支部の有志九教会が協同で、ゴスペルホームグローリー教会と阿蘇親子カフェ「Sai」でバーベキュー炊き出しをしました。「断水が続き、調理した温かい物を食べられなかったのでとても嬉しかった」と地域の方々が喜んでくださいました。また、阿蘇の認知症の方々のグループホームでミニコンサートを行いました。

6月には、被災地の子ども達のために、幼稚園や保育園、子育て支援センターで「パペットシアターぷか」による人形劇を上演しました。「震災を忘れてあんなに大笑いしたのは久しぶりだった」と大好評でした。

7月には、「グレイスゴスペルミニストリー」主催のゴスペルシンガー・エイジアさんの讃美とアーサー・ホーランド師のメッセージによるチャリティーコンサートが開催され、大分支部も協賛しました。

突然災害が起こり支援活動に関わるようになりました。災害支援に関わると、自分の問題も浮き彫りになるとお聞きしました。それを実感しています。そうした中「私たち教会が、今、支援活動に関わる意味は何でしょうか」と主に祈り尋ねました。すると、ヨシユア記三章が示されました。主は長年与えるのをとどめられてきたカナンの地を与えると仰います。そのことを「ヨルダン川を渡ること知れなさい」と仰るのです。日本の教会の災害支援活動、それは余力があつてのことではありません。主のみを仰いで濁流に足を踏み入れるようなことではないでしょうか。その時、主はご自身がそこに堰を造り、道を通し、民が渡り切るまで共にいてくださるのです。必ず主がこの支援活動を通して、九州を、また、日本を、イエス様の御愛の溢れる所としてくださると信じます。

支援活動は長期化すると思われます。今後も、微力ながら、被災された方々の隣人として、主の御愛を届けていけたらと願います。被災地の復興と被災者の方々の回復、そして霊的な救いのために、引き続き皆様のお祈りとご支援をよろしくお願い申し上げます。



(上)人形劇
(下)炊き出し

・ゆうちょ銀行

記号 17410 番号 89238981
九州キリスト災害支援センター

支援
献金
口座

・ゆうちょ銀行以外の金融機関からのお振込

【店名】七四八 【店番】748

【預金種目】普通預金

【口座番号】8923898

ご送金いただいた方は、本部 E-mail にご住所や連絡先を教えてくださいますようお願いいたします。領収書、ニュースレター等をお送りいたします。

九州キリスト災害支援センター

・本部(山)シャロームチャペル内) Tel. 092-873-6235 (9:00～18:00) E-mail : kyusyuchristdrc@gmail.com
〒814-0155 福岡県福岡市城南区東油山 6-15-9

・熊本支部(植木キリスト教会) Tel. 080-3997-3255 E-mail : kcdrcvolunteer@gmail.com

<http://kyusyuchristdrc.wix.com/kumamoto>

九キ災

検索

最新の情報はfacebook「九州キリスト災害支援センター(略称:九キ災)」でご確認ください。



くまもとスマイル第3弾！

世界一楽しいサイエンスフェスタ

ガリレオ工房の原口夫妻を講師に迎え、科学実験ショーと、実験ブースでの実験体験に目を輝かせて興味津々の子ども達。ホントにたくさんの家族の笑顔と笑い声、幸せな雰囲気がある時間になりました！

くまもとスマイル第5弾！

ソフトバンクホークス サファテ選手による野球教室



サファテ選手が野球大好きな熊本の子ども達のために野球を通して励ましとイエス様の愛を届けてくれました。サファテ選手が登場するや大興奮！！練習後、サファテ選手が子ども達に向けて自身の人生についてメッセージしてくれました

地震の後、グラウンドが使えなくなって、違う場所で練習していました。今日はサファテ選手が投げたボールを打ったりして感激しました

セミナーが開催されました

「被災地の方々とうり向き合えばいいのか」経験豊かな講師の方々によって、これからますます必要とされていく支援についてのセミナーをしていただきました

- ◆「被災地における教会形成～地域に仕える教会」
- ◆子どものケアセミナー①「災害時の子どもに対する心理的応急処置(PFA)」
- ◆子どものケアセミナー②「被災地の子どもたちに寄り添う ケース&メソッド」
- ◆傾聴セミナー

＜セミナー参加者の声＞

参加でき恵まれました。周りの方々のお顔もセミナー前と後では表情が違いました。傾聴の必要性和重要性を大いに感じています



2016

夏

くまもとスマイル第4弾！

親子でびっくり！上天草バスツアー



益城町、南阿蘇村、大津町、熊本市内から大型バス6台、約250名の親子が招待され、海の上に浮かぶ水族館シー・ドーナツで楽しい夏休みを過ごしました。魚に詳しいサプライズゲストも登場してみんな大喜び！



震災後、職場や親戚・知人の地震被害の回復のために奔走していたため、なかなか子ども達と時間が持てず、遊びに連れていく余裕もありませんでした。このバスツアーでは久々に日常を離れ、親子共々心から楽しむことができました 保護者より

くまもとスマイル実行委員会は被災地の子ども達とその家族のために、九キ災と関係諸団体が協力しながら、プログラムを企画し開催しています

熊本地震

支援レポート



伊東 綾さん

東日本大震災の支援拠点として設置された日本国際飢餓対策機構東北事務所のスタッフとして2011年4月入職。宮城を中心に岩手・福島教会や団体とも協力し復興に向けた働きを続けている

するので、柔軟な対応を心掛けました。ボランティア達は、日本人だけでなく外国の方もいたので言語面や習慣面で戸惑うことのないように配慮しました。

まずは相手が必要とする手助けを

Q ボランティアの派遣や指導で配慮されたことは？

被災者は、被害の現状を受け入れることが、難しい心情にあります。被災初期では、まだ福音を聞ける状態にはなっていません。キリスト教の看板を背負っていると、宗教に勧誘されるのではないかと警戒します。「福音を語るの大切なことですが、まずは相手が必要とする手助け(今回の場合は、瓦礫撤去や屋内の片づけ)を満たしてあげてください。継続した関係が築けていけば、必ず福音を語る時が訪れますから、現時点では、体を動かす活動に徹してください」とお願いをしました。

Q 東日本大震災から5年が経ちましたが、東北の被災地では、教会やボランティアの働きを通して宣教が前進していると聞いていますが・・・

東北では、震災後に本当に多くのクリスチャンたちが良き働きを成してくれました。無心に働くクリスチャン

ボランティア達が撒いた神様の愛が 時満ちて芽を出し実を結んでいく

九キ災支援センターでボランティアの受付・コーディネート等を担ってくださった伊東綾さん。6月末でその任務を地元スタッフに引き継いで熊本を離れましたが、被災地への思いを伺いました。



活動拠点で事務局運営を手伝う(写真中央)

たちの中に「キリストの愛」を感じたようです。初期のボランティアたちが撒いた神様の愛が、時が満ちて芽を出した結果です。

積極的に休息をとって

Q 熊本では中期、長期支援の時期に入っていますが、東北での支援経験を通して、これから気をつけることはどんなことがあると思われますか？

地震発生から3ヶ月が経過しますが、地元の皆さんに疲労感が出始めるころです。支援者が倒れてしまったり、働きは進んでいきません。休息を取ることを「悪」と考えないで、ボランティア・スタッフも積極的に自分をいたわり、長期支援・復興に向けての準備期間として欲しいと思います。

恩返しの心で

Q 最後に一言お願いいたします

5年前は、私自身、支援者の立場であると同時に被災者でもありましたから、「(震災前は)東北に一度も足を運んだことのないボランティアさんたちが、なぜここまでして東北のために、尽くしてくださるのだろう」と言葉では言い尽くせない感謝の気持ちを感じていました。今回、私や東北の人たちが頂いた多くの方々の愛に、少しでも恩返しをさせていただけたらという思いで熊本に入らせていただきました。まだまだ恩返しには不足しているかもしれませんが、3.11の経験が役に立ったのであれば感謝です。

東北の復興も道半ばですし、今後も日本各地で、災害が頻発すると思います。それぞれに被害を最小限に抑えるための準備をしてもらいたいと思います。そして、震災発生時には、直ぐに駆けつけられる体制を整えて欲しいと思います。

ボランティアの1日



朝のみ言葉と祈りの時



九キ災を信頼して下さって家屋の片付け・引越・農作業の依頼が増えています



働きを終えて分かち合いと写真撮影